

第2回安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	安房しあわせネットワーク	
出席者名及び所属	茂 木 修	めぐみの里
出席者名及び所属	佐久間 大 輔	めぐみの里

新型コロナ対策や意見交換したい内容
・通所サービスご利用者のワクチン接種について

第2回安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	館山市ケアマネジャー連絡協議会	
出席者名及び所属	副会長	小林恭子（センターキュア）
出席者名及び所属		

- ・発熱しており、コロナ陽性の診断。入院するほどの症状ではない。しかし独居であり、自宅で一人で過ごす事は難しい。どうにか、ケアマネが依頼して、富山国保病院さんに入院させて頂いたと言うケースがあった。
- ・ロングショートステイ中にコロナ発症。ショートステイから一度退所してほしいと言われたが、受け入れ先がなく、結局その施設が、そのまま継続し看てくれている。
- ・コロナ陽性だが、入院するほどではない状態。しかし自宅での生活は困難である人達の受け入れ先がなく困っている
- ・発熱した方の受診手段はいまだに解決していない。2カ所ほど日中だけであるが、発熱している人でも受け入れてくれる介護タクシーの会社が現れた。1カ所は発熱者限定車両を導入。
- ・自宅療養者のヘルパーさんの訪問。独居であれば、どうにか考慮していきますと言ってもらえたりするが、独居ではなくても家族がいても介護力の無い家族だったりすることもある。
- ・受診の手段がなく難しいケースが多いので、発熱者に往診してくれるシステムや医療機関があると良い。入院せず在宅診療で支えられるシステムづくりがあると心強い。
- ・在宅診療専門の医療機関や医師がいてくれたら・・・。
- ・コロナ患者さんの所に行ってもらえるコロナ対策チームみたいな専門職の集まりがあったら心強い。
- ・風邪症状あると言うだけで、コロナの診断受けていなくとも、受入れしてくれない施設。もしくは風邪薬を5日間飲み切ってからご利用して下さいとか、PCR検査を受けて陰性であれば受け入れますと言う施設などがある。どこまで制限する必要があるのか？
- ・介護保険施設などに対し、新型コロナを含む感染症に対するフルーチャートの示せるようなものを医師会の先生方から提示して頂けると大変心強いです。前記のように施設により対応が独自になってしまっているため、ケアマネとしても支援に影響が出ています。
- ・コロナをきっかけに他の元ある病状が悪化。コロナ対応の病院はコロナが完治すれば退院となってしまう。コロナが治ってもその影響で自宅で過ごせなくなってしまう高齢者も多い。コロナ完治後の次の受け入れ先も必要です。

・発熱者の受診、以前の地域77会議で、安房消防の方がどうしようもなければ救急にご相談くださいと言ってもらえたのが一つの安心材料となっている。何でも救急隊を頼むわけにはいかないが、どうしても困った時の選択肢の一つとなっている。

・受診して、コロナ陰性でした。（他の病気でもだが）入院せずに自宅に戻る時の搬送手段がない。特に夜間帯はタクシーも終わっている。結局遠方の家族が来るのを待つか、夜が明けるのを待つか？になっている。

地域の課題として

- ・発熱者への対応、搬送
- ・夜間帯の受診搬送手段
- ・夜間帯の入院とならなかったときの自宅へ戻る手段
（高齢者に限らず、妊婦さんなども困っているのではないか？）

第 2 回安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	館山市ヘルパー事業所協議会	
出席者名及び所属	高橋 理恵	つるかめホームヘルプサービス
出席者名及び所属	押本 真美	亀田ホームケアサービス館山

新型コロナ対策や意見交換したい内容
ーコロナについてー ・前回の意見交換で安房医師会でコロナ感染対策の物品を無料で提供していると話があったが、その事実を知らなかった。どのような連絡方法で周知されたのでしょうか？結果的には、医師会と HP 連協の連携 (情報発信や共有) ができていないという事か？ ・認知症の方への対応は難しい。マスクをする事や完全防備をする事の必要性をどう説明したら良いのか？外出制限や、必要最低限の接触での支援、短時間サービス等工夫はしているが、理解がされない。ヘルパーだけがマスクをしていても、濃厚接触者に該当してしまう可能性がある。 ・コロナ対応専門の窓口があると嬉しい。 ※ファストドクターが居たら… ・ケアマネージャーや通所との連携が必要なのでは？コロナ感染対策だけでなく、有事の時の対応を日頃から話しておいた方が良いと思う。 ・コロナとインフルエンザの同時流行について。最近の情報等が知りたい。 ・コロナとインフルエンザに同時にかかるのか？症状は重いのか。知りたい。 ・コロナワクチンとインフルエンザの予防接種は同時接種しても大丈夫なのか。 ・同時接種した場合の副反応は？ ・コロナに関する規制や変わってきているが、感染症対策のマニュアルはどのようになっているのか。マニュアルとして形作られていると、現場も動きやすい。 ・現在、軽い症状では PCR 検査を受けることが出来ないケースが多い。市販の検査キットで確認しようにも利用者が独居や高齢者世帯の場合では、誰が行うのか？本人に説明しても手技的に実施が無理な場合がある。何らかの支援が必要な場合どのようにしたら良いか悩む。

第2回安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	鴨川市介護サービス事業所協議会	
出席者名及び所属	神定 浩明	社会福祉法人太陽会
出席者名及び所属	門脇 まゆみ	事務局（鴨川市福祉総合相談センター）
	瀧崎 圭一	事務局（鴨川市福祉総合相談センター）

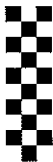
新型コロナ対策や意見交換したい内容

- 1) 安房圏域において新型コロナウイルスに係るワクチンの接種会場や病院などに行きたくても行けない方の予防接種について、医師の往診などで接種することが可能ですか？

寝たきり状態である方やADLは自立していても身寄りがいなかったり、いたとしても遠方で生活している身内しかいない方など、移動手段の課題により予防接種を受ける事が困難な場合など。

- 2) 身寄りのない方や介護サービス等を利用していない高齢者や障害者が新型コロナウイルスに感染した場合、どのようなフォロー体制があるのか教えてほしい。

比較的症状が軽く、医師から自宅療養を指示され、入院にならなかった場合など、他の地域でどのようなフォロー体制を構築し支援をしているかご教示頂きたい。



第2回安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	鴨川市ケマネジャー連絡協議会	
出席者名及び所属	さくらケアサービス	会長 大作
出席者名及び所属		

新型コロナ対策や意見交換したい内容

・ワクチン接種について
ワクチン未接種高齢者についての確認
(ワクチン1.2回接種完了していないと、オミクロン株対応ワクチン接種ができないとある)

・こんなことがありました
《病院検査後の移送について困った事例です》
89歳女性・独居(身寄り無し)・アルツハイマー認知症
コロナ感染症疑いのため医療機関にて検査→陽性(+) 自宅療養の指示
行き:介護タクシー利用
(前日にタクシー手配を行う、コロナの検査であることを伝え予約をする
検査し陽性(+)となった場合は、タクシー利用はできない事を確認)
帰り:移送できる車の手配できず、困りました
他市の情報を知りたいです

第2回安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	南房総市介護支援専門員連絡会	
出席者名及び所属	半澤 和昌	ななうら居宅介護支援事業所
出席者名及び所属		

新型コロナ対策や意見交換したい内容
医師会へ ・感染者数も以前ほど、明確な情報がわからない中で、基本的な感染対策以外に、何らかの対応策や違いはありますか？ ・5回目のワクチンが始まり、身体的影響は考えられるか？また利用者には変わらず、推奨をしていくようでいいのか？主治医の立場で、どんな疾患は接種を見合わせる必要がありますか？ ・今後この場（意見交換会）で話を掘り下げ、3市1町で意見が反映されていくのか？行政のかかわり方は？ ・独居高齢者が陽性となった場合、軽症、無症状でも場合によっては、2～3日程度の社会的な入院ができると助かります。 各団体へ ・利用者が陽性でヘルパーが訪問できないときに、訪問看護で訪問してくれ、おむつ交換してくれたことはありがたかった。 ・保健所の指示以外に事業所休業の基準はあるのか？事業所独自のフェーズ表等（BCPに関連してくるかもしれませんが）で事業所休業の作成されていることを伺ったことがありますか？保健所以外に相談し、判断を仰ぐ医療関係はありますか？ ・利用者の入退院時において面会制限があり、直接会うことのできないまま退院されることがあります。リハビリ見学は、WEBを通じ実際に動きがわかるようになってきたこともあるが、皆さんのなかでもやりにくさ等はないですか？

第2回安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	南房総市連絡会(訪問部会)	
出席者名及び所属	安田 恵子	ホームヘルプサービスリブケア千倉
出席者名及び所属		

新型コロナ対策や意見交換したい内容
コロナ陽性と断定された利用者様も、独居の方やオムツ交換など訪問が必要と判断すれば訪問を継続し、その際もちろんの事マスク、ガウン、フェイスシールド、キャップ、シューズソックスなど着用し完全防備で訪問していますが、念の為その後の訪問はせず自宅待機としている事業所があります。 人数の多い事業所は可能かと思われませんが、少人数でシフトを回している事業所は難しい状況です。事業所によって判断は違うと思いますが、館山市や鴨川市の現状を教えてくださいと思います。

第2回安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	南房総市通所部会	
出席者名及び所属	鈴木 智	介護サービスほのぼの
出席者名及び所属	永 将司	介護サービスほのぼの

新型コロナ対策や意見交換したい内容

*8月中旬にコロナ感染が広がり、スタッフ2名ご利用者3名発生し通所事業を3日間閉鎖し換気、消毒作業を行った。また、すべてのご利用者様、またそのご家族様に連絡し状況を理解して頂き営業再開の際ご利用するのか？判断をしてもらった。心配でサービスを休む方は数人いた。

*事業所を閉鎖した場合は、独居の方の安否確認、お弁当の配達、服薬確認を実施した。

*感染が怖く利用控えをするご利用者様がいたが、現在は以前に比べ利用を控えるご利用様はなくなった。

*感染対策については、スタッフ出勤前、午後検温の2回（健康観察）施設内3回、送迎車消毒、ご利用者様迎え時検温、午後検温（健康観察）同郷家族との濃厚接触者の方に関しては7日間サービス停止を実施、利用再開は抗原検査を実施してもらう。

*8月に私自身もコロナに感染、10間の自宅待機した。初日に39℃発熱、倦怠感、味覚障害は7日間続いた。復帰後も2週間は息切れ、倦怠感は続いた。